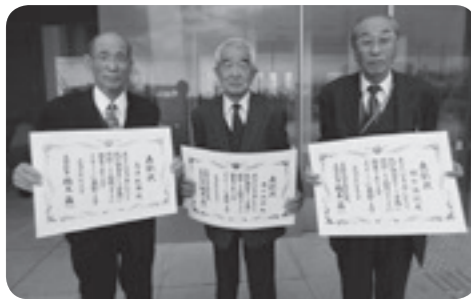


1/22 (水) 茨城県統計功労者表彰式



統計事業の一層の充実と統計知識の普及啓発を目的として、茨城県統計功労者表彰式が県庁にて開催されました。茨城県からは、統計調査員としての活動が評価され、3名の方が表彰されました。

表彰者は次のとおりです

茨城県知事表彰：高津 敏雄さん（写真左、中石崎）  
茨城県統計協会総裁表彰：緒方 惟則さん（写真右、長岡）  
溝口 淑皓さん（写真中央、城之内）

1/30 (木) シルバーリハビリ体操 3級指導士養成講習会

シルバーリハビリ体操の3級指導士を養成する講習会が8日間の日程でスタートしました。

講習会2回目のこの日は、小林町長が「シルバーリハビリ体操が普及し、みんなが健康になるまちづくりに協力してください。」と8名の受講生に呼びかけました。

講習会では、県立健康プラザの職員のほか、昨年1級指導士の資格を取得した4人の指導士が指導にあたっています。



1/27 (月) 未来へつなぐどんぐりの苗木 森の教室開催

次世代を担う子どもたちへ、森の大切さを教える森の教室（主催：国土緑化推進機構 他）がウイステリア ナーサリー スクール（桜の郷）で開催されました。

この教室では子どもたちが森の役割や大切さを学び、どんぐりを植えることにより森づくりに参加します。

どんぐりをポットに植え、「どんぐりをしっかり育てていきます。」と参加した子どもたち全員で宣言しました。



1/30 (木) 平成25年度「ふくまる」グランプリ

1月30日（木）、茨城県庁において、茨城県及び茨城県産米銘柄化協議会主催の『平成25年度茨城の「買ってもらえる米づくり」研修会 ～「ふくまる」生産者大会～』が開催されました。

この大会では、水稻の新品種で県の奨励品種となった「ふくまる」を栽培した生産者の中から、高品質で収量が多かった優秀な生産者が表彰されました。茨城県からは、優秀賞及び特別賞（茨城県穀物改良協会会長賞）に江幡進さん（駒場）、優良賞に長谷川清さん（駒場）の2名が受賞されました。

「ふくまる」は、大粒で良好な品質と食味を兼ね備えた早生の新品種で、炊き増えが良く、冷めても粘りがあっておいしいとの評判です。受賞された江幡さんは、「もっともっとおこめを食べて欲しい。」と話されました。



江幡 進さん

1/5 (木) 第3回茨城町子ども会ふるさとかるた取り大会

町の歴史や文化・自然などを題材にした「茨城町ふるさとかるた」を活用した町子ども会育成連合会主催の「第3回茨城町子ども会ふるさとかるた取り大会」が町中央公民館大ホールにおいて開催されました。

この大会は、かるた遊びを通して、町の歴史や文化を知り、郷土愛を育み、同時に単位子ども会相互の交流を深めることを目的として、毎年開催されています。この大会には各小学校区から低学年・高学年18チームずつ、合計196人が参加。子どもたちは先生や保護者が応援席から見守る中、元気になるた取りの腕前を競い合いました。

低学年の部は大戸キッズ（大戸小学校区）が、高学年の部はパンちゃん'S（沼前小学校区）がそれぞれ熱戦を制し優勝しました。



※生涯学習課にて「茨城町ふるさとかるた（1,000円）」を好評発売中です。

【問合せ先】生涯学習課  
☎ 240-7122

1/9 (木) 少年の主張表彰式

中学生が日常生活の中で感じたことや考えていることを広く社会に訴え、将来に向かって自信と誇りを抱き、周囲との関わりについて考えることなどを目的として実施された青少年育成茨城町民会議主催「少年の主張」の表彰式が1月9日、茨城町役場で行われました。

茨城町長賞を受賞した梅香中学校2年生の小山美咲さんは、「言葉と人との関わり方」と題し、プラスにもマイナスにも働く言葉が持つ力に着目。「一つ一つの言葉の意味や重さをしっかりと考え、関わっていくことが大切。」と訴えました。小山さんは、後日行われた茨城町民の日記念式典において、作品を発表しました。

【受賞作品】

- 茨城町長賞  
「言葉と人との関わり方」 梅香中2年 小山 美咲さん
- 茨城町教育委員会教育長賞  
「個性を認め合う」 明光中2年 高田 彩子さん  
「世界の平和を祈って」 桜丘中3年 小堤 美咲さん
- 青少年育成茨城町民会議会長賞  
「今の社会を見て、聞いて」 明光中1年 奥谷 友美さん  
「一期一会」 明光中3年 瀬谷 南緒さん  
「部活動で得たもの」 桜丘中3年 美野輪 亜未さん  
「勇気を持つとう」 梅香中1年 倉持 菜々美さん  
「テニス部に入って」 梅香中2年 相原 一穂さん



1/13 (月) まちの安全・安心を守る！ 消防出初式開催

茨城町ゆうゆう館駐車場において、町消防団員など消防関係者約300人が参加し、士気高揚を図る新春恒例の消防出初式が行われました。

式典では、退職消防団員や、優良団員などが表彰され、火事や災害などの局面に体を張って人命・財産を守ったその功績を称えました。式典終了後には涸沼湖畔に場所を移し、消防車による一斉放水が行われました。

